

第8回

足立不戦の つどい

12/8 [金]

天空劇場

東京芸術センター21F
北千住駅徒歩7分

[開演] 18:30~20:00 (開場 18:00)

[資料代] 1,000 円 (学生無料)

講演「テレビのどこがおかしいか～市民の手でメディアを育てよう～」

「ジャニーズ」問題を契機に、これを隠蔽し続けたテレビ局の姿勢に大きな批判が起こっています。他方で、問題発覚後は「ジャニーズ問題」を大々的に取り上げる一方で、他の重要な問題は片隅に追いやられたままと言う状態です。国民の「目や鼻」となって国民の知る権利に応えるべきテレビや新聞などのメディアは、その本来の役割を果たせているとは思えません。そんなメディアの実態や、なぜそうなったか、また本来の役割を果たすメディアをどう作って行ったらよいのか。ご一緒に考えましょう。



永田 浩三さん

1954年生。武蔵大学教授。NHKでドキュメンタリー・教養番組を制作。著書『ヒロシマを伝える』『NHKと政治権力』『奄美の奇跡』『ベンチャーを追いかけて』など。ドキュメンタリー映画『命かじり』『闇に消されてなるものか』の監督。表現の不自由展委員。高木仁三郎市民科学基金理事、現在『原爆と俳句』を執筆中。



主催者：足立不戦のつどい実行委員会

協賛団体：九条の会足立連絡会/東都協議会九条の会

問い合わせ先：五十嵐良太 090-7184-8180